

令和 3 年度 事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する啓発やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（定款第 4 条第 1 号及び第 2 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) いわてクリーンセンター（以下「ICC」という。）の適正な運営・管理の推進 ① 廃棄物の処理については関係法令を遵守し適正に実施する。 ② 環境・水質調査の実施により環境影響の継続的監視を行う。	受入目標量41,000t (別表「廃棄物処理計画」) 基準超過 0 件
(2) 公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業の推進 次期産業廃棄物最終処分場建設工事に着手し円滑に工事を進める。	最終処分場建設工事 の着実な推進

3 廃棄物の適正処理の啓発及びリサイクルの推進・普及事業（定款第 4 条第 3 号及び第 4 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理に関する啓発 ① ホームページ等により産業廃棄物の適正処理に関する解説・説明を行うほか、受入廃棄物の性状確認のため排出事業者へ検査成績書の提出を求めることなどにより廃棄物の適正処理を促進する。 ② 視察者の受け入れや施設公開の実施を通じて、廃棄物の処理方法や公害防止の取組状況等を紹介するほか、環境測定結果等に関する情報提供などにより生活環境の保全についての啓発を行う。	ホームページ更新 2 回/月以上 8 月 施設公開
(2) リサイクルの推進・普及 ホームページ等を通じて、リサイクル事例やその推進事例を紹介することなどによりリサイクルの推進・普及を図る。	事例紹介

4 自然環境保全等事業（定款第 4 条第 5 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 施設周辺自然環境保全 廃棄物処理施設の整備時に移植した樹木を適切に管理するとともに、ICC 周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	環境美化活動 2 回/年実施
(2) 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の保護のため、生育状況を定期的に観察するとともに、地元の子供達や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の機会として観察会を開催する。	8 月 観察会開催

5 管理業務等（定款第 4 条第 6 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 長期経営計画及び中期経営計画に沿って、事業を推進する。	ICC 廃止に向けた
(2) 安全キャンペーンを実施し、場内事故の未然防止を図る。	施設整備への着手
(3) 地元自治会との意見交換会を実施し、事業内容に対する意見等を収集するとともに、理解の浸透を図る。	2 回/年実施 1 回/年実施

令和3年度 収支予算書（損益計算書ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

総括

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額 (※補正後の予算)	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1	1	0	
② 事業収益				
処理事業収入	880,000	989,000	△ 109,000	
処理事業収入(建設基金振替)	120	10	110	
③ 受取補助金等				
受取補助金	126	144	△ 18	
受取補助金等振替額	100,444	108,049	△ 7,605	
④ 雑収益				
受取利息	3,051	3,048	3	
雑収益	1,228	1,288	△ 60	
経常収益計	984,970	1,101,540	△ 116,570	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,242,579)	(1,155,647)	(86,932)	
役員報酬	3,166	3,135	31	
給料手当	33,423	29,941	3,482	
臨時雇賃金	23,457	17,738	5,719	
退職給付費用	1,000	1,564	△ 564	
福利厚生費	14,972	11,220	3,752	
賞与引当金繰入額	3,612	3,391	221	
旅費交通費	1,600	334	1,266	
通信運搬費	4,868	3,092	1,776	
減価償却費	391,008	377,480	13,528	
消耗品費	35,602	31,407	4,195	
修繕費	83,220	47,465	35,755	
点検料	27,710	29,494	△ 1,784	
燃料費	7,760	6,865	895	
光熱水料費	28,515	26,665	1,850	
賃借料	6,287	38,850	△ 32,563	
保険料	9,200	9,940	△ 740	
租税公課	14,563	15,637	△ 1,074	
支払負担金	24,838	24,728	110	
支払利息	10,068	7,235	2,833	
手数料	3,091	4,851	△ 1,760	
委託費	260,580	213,570	47,010	
特定災害防止準備金繰入	250,000	250,000	0	
その他 事業費	4,039	1,045	2,994	
② 管理費	(10,209)	(9,823)	(386)	
役員報酬	3,763	3,379	384	
給料手当	2,469	2,469	0	
退職給付費用	91	142	△ 51	
福利厚生費	971	971	0	
賞与引当金繰入額	39	39	0	
旅費交通費	290	189	101	
減価償却費	1,033	1,034	△ 1	
光熱水料費	74	74	0	
租税公課	176	176	0	
手数料	1,026	1,120	△ 94	
その他 管理費	277	230	47	
経常費用計	1,252,788	1,165,470	87,318	
当期経常増減額	△ 267,818	△ 63,930	△ 203,888	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
損害賠償金	2,000	7,921	△ 5,921	
経常外収益計	2,000	7,921	△ 5,921	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,010	1,010	0	
経常外費用計	1,010	1,010	0	
当期経常外増減額	990	6,911	△ 5,921	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 266,828	△ 57,019	△ 209,809	
法人税・住民税及び事業税	132	95	37	
法人税等調整額	△ 39,911	73,405	△ 113,316	
当期一般正味財産増減額	△ 227,049	△ 130,519	△ 96,530	
一般正味財産期首残高	3,511,923	3,642,442	△ 130,519	
一般正味財産期末残高	3,284,874	3,511,923	△ 227,049	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	532,312	177,437	354,875	
一般正味財産への振替額	100,444	108,049	△ 7,605	
当期指定正味財産増減額	431,868	69,388	362,480	
指定正味財産期首残高	547,574	478,186	69,388	
指定正味財産期末残高	979,442	547,574	431,868	
III 正味財産期末残高	4,264,316	4,059,497	204,819	